

学校評価について

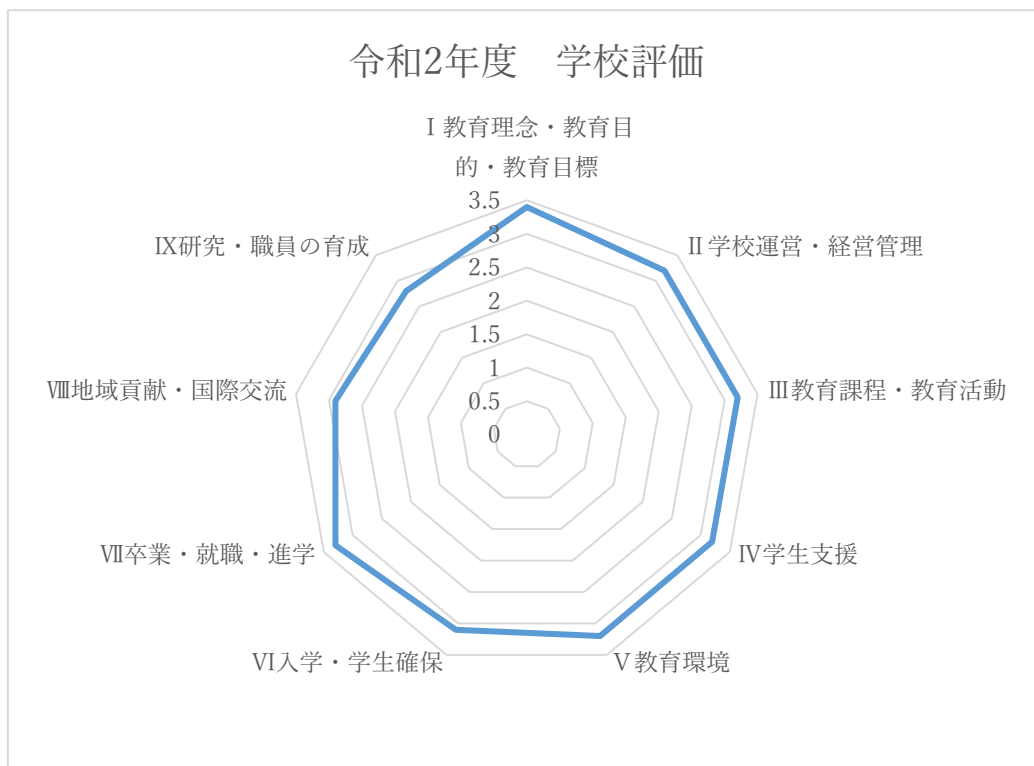
本校は、より質の高い学校運営を目指して学校業務改善、学校運営、教育活動の向上を図るために学校評価を実施しています。学校評価の結果に基づき改善を行い、選ばれる魅力ある神戸看護専門学校を作ります。

「看護師養成所の自己点検・自己評価指針」を基に本校の自己点検・自己評価を実施していますが、令和2年度に評価のカテゴリー及び評価内容の検討を行い、評価のカテゴリーの整理、評価内容を見直し、9領域、50評価項目に整理を行い、4段階評価（4：よく当てはまる 3：大体当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない）にて教職員による自己評価を実施しました。

評価項目

- I. 教育理念・教育目的・教育目標（3項目）
- II. 学校運営・経営管理（11項目）
- III. 教育課程・教育活動（12項目）
- IV. 学生支援（5項目）
- V. 教育環境（4項目）
- VI. 入学・学生確保（5項目）
- VII. 卒業・就職・進学（3項目）
- VIII. 地域貢献・国際交流（2項目）
- IX. 研究・職員の育成（5項目）

1. 令和2年度学校自己評価結果



<自己評価結果>

評価項目	結果
I. 教育理念・教育目的 教育目標	3.4
II. 学校運営・経営管理	3.2
III. 教育課程・教育活動	3.2
IV. 学生支援	3.2
V. 教育環境	3.2
VI. 入学・学生確保	3.1
VII. 卒業・就職・進学	3.3
VIII. 地域貢献・国際交流	2.9
IX. 研究・職員の育成	2.8
平均評価点数	3.1

<評価内容>

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、例年とは違う学習環境・教育環境になったことにより、評価項目によっては低い評価点になったところがある。特に「VI. 入学・学生確保」に関して、コロナ禍にあることを鑑みてオンラインによるオープンキャンパス等の実施をしたが、積極的な広報活動が実施できなかった。また、「VIII. 地域貢献・国際交流」の項目である地域貢献に関しても、コロナ禍により本校が取り組んでいる「あじさい祭」の開催を中止するなどにより地域との交流を図ることができなかったことによる結果と考える。「IX. 研究・職員の育成」に関しては、コロナ禍における対応策が優先されたことにより活動ができなかったが、次年度の課題として取り組んでいく。

次年度、コロナ禍の状況が分からないが、状況に合わせて学生支援・教育活動を質の担保を図りつつ実施していく必要があると考える。

学生の生活満足度調査にて、コロナ禍における学校の対応について調査したところ、緊急事態宣言中不安な中、C-Learning の活用で毎日の健康チェックに関するやり取りや不安などについて対応してもらったことが心強かったという意見が多く、学校の対応に対し良い結果が得られた。

2. 学校関係者評価

<実施日> 令和3年4月22日(木) 15:40~16:40

<場所> 本校8F 第1会議室

<参加者> 神戸市民間病院協会 理事3名(会長1名・副会長2名)
学校内関係者 3名(学校長・顧問・事務部長)

<方法>

学校評価結果について学校より説明後、評価内容及び結果について、意見及び質疑を行った。

特に評価点の低い内容の原因となることについて検討し、意見交換を行った。

<質疑・検討内容>

学校関係者から、コロナ禍により、年度初めに休校措置がとられたこと、臨地実習に行けなかったことでの学生の学習状況への影響の質問があり、学校側から現状の報告と課題について提示し検討を行った。

自己評価点からはわからないが、今年の看護師国家試験の合格率が例年に比べ低かったことは、学校内でその原因をしっかりと分析する必要がある。コロナ禍にあったとはいえ、国家試験には合格できるよう指導していく必要がある

評価点の低い項目についての検討内容は、今回コロナ禍により大きな影響を受けたことにより、評価点が低くなったのではないかと学校が自己評価した内容と同様であった。

<学校関係者による評価結果>

コロナ禍での感染防止対策等を含め学校運営はまあまあできていたのではないかと。評価点の低い内容については、今回コロナ禍による影響も大きいと考えられるが、次年度においても終息の見込みが分からないため、同様の結果とならないようできる範囲で学校運営を図っていく必要がある。特に今後も学生支援に重点を置き学習環境及び教育環境を整えていく必要がある。学校教材等の整備については、予算の関係もあるが、計画とおり順次整えていくよう努力してほしい。

コロナ禍においても教育の質の担保を図りつつ取り組んでいく必要がある。看護師国家試験に関して、次年度は合格率を上げるよう学校全体で計画的に取り組んでいくようにしてほしい。